

花と木の実践養成教室

令和4年2月8日（火）

バラの接ぎ木

植物の繁殖方法は、大きく分けると二つになります。
一つは、種子を蒔いて殖やす方法で種子繁殖（実生）といい、有性繁殖ともいいます。

もう一つは、挿し木や接ぎ木などの方法によるもので、栄養繁殖または、無性繁殖と呼んでいます。

接ぎ木は、野菜・盆栽・果樹の分野で幅広く行われています。
二つの固体を合わせて、後の生育や樹形を整え、開花・結実を早め、病害虫への抵抗力を与えます。

切り接ぎ方法

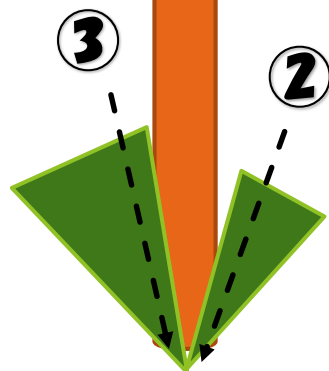
樹皮の内側にある
形成層が出る所ま
で切り込みます。

1.5cm以上

台 木

①・②・③の
順番で切ります。

① --- 2芽残す



接ぎ穂

③の切り口の
形成層が大切。

台木と接ぎ穂の
形成層を合わせる。

1.0~1.5cm

台 木

バラの接ぎ木の適期は、
1月下旬～2月中旬の休
眠期に行うのが理想です。

台木の切り方

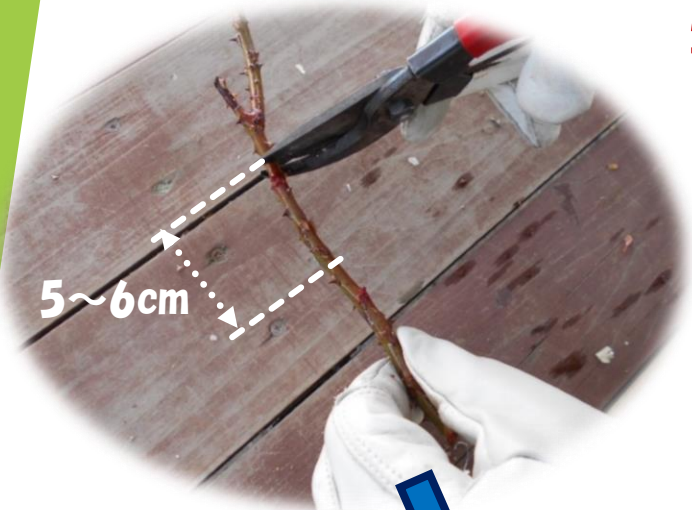


切り込みやすくなるように角をカットして、縦に切り込みます。

残す2芽を選び、上の芽の
5mm上でまっすぐ切ります。

接ぎ穂の切り方

割り箸～鉛筆くらいの太さが理想です！



緩やかな角度で形成層が
出るように切ります。

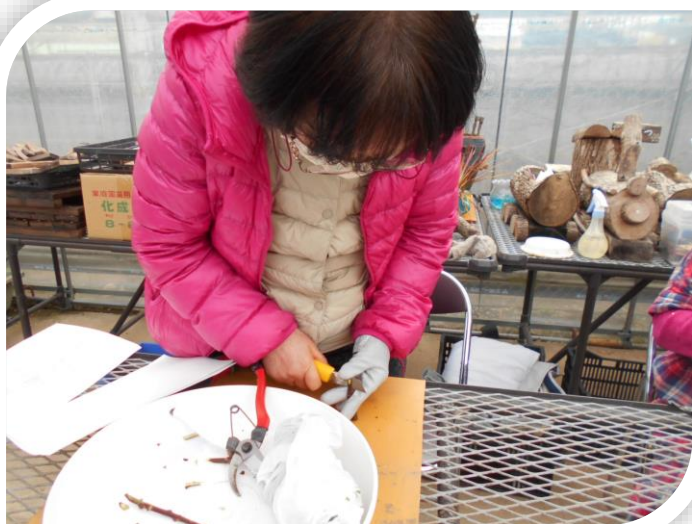
上下を間違わないように、
斜め45度くらいの角度で切ります。

接ぎ木テープを巻いて接ぎ口ウに浸けます。



60℃位の温度です！

接ぎ穂の切り込み作業中！



台木の切り込み作業中！



接ぎ木テープ巻きの作業中！

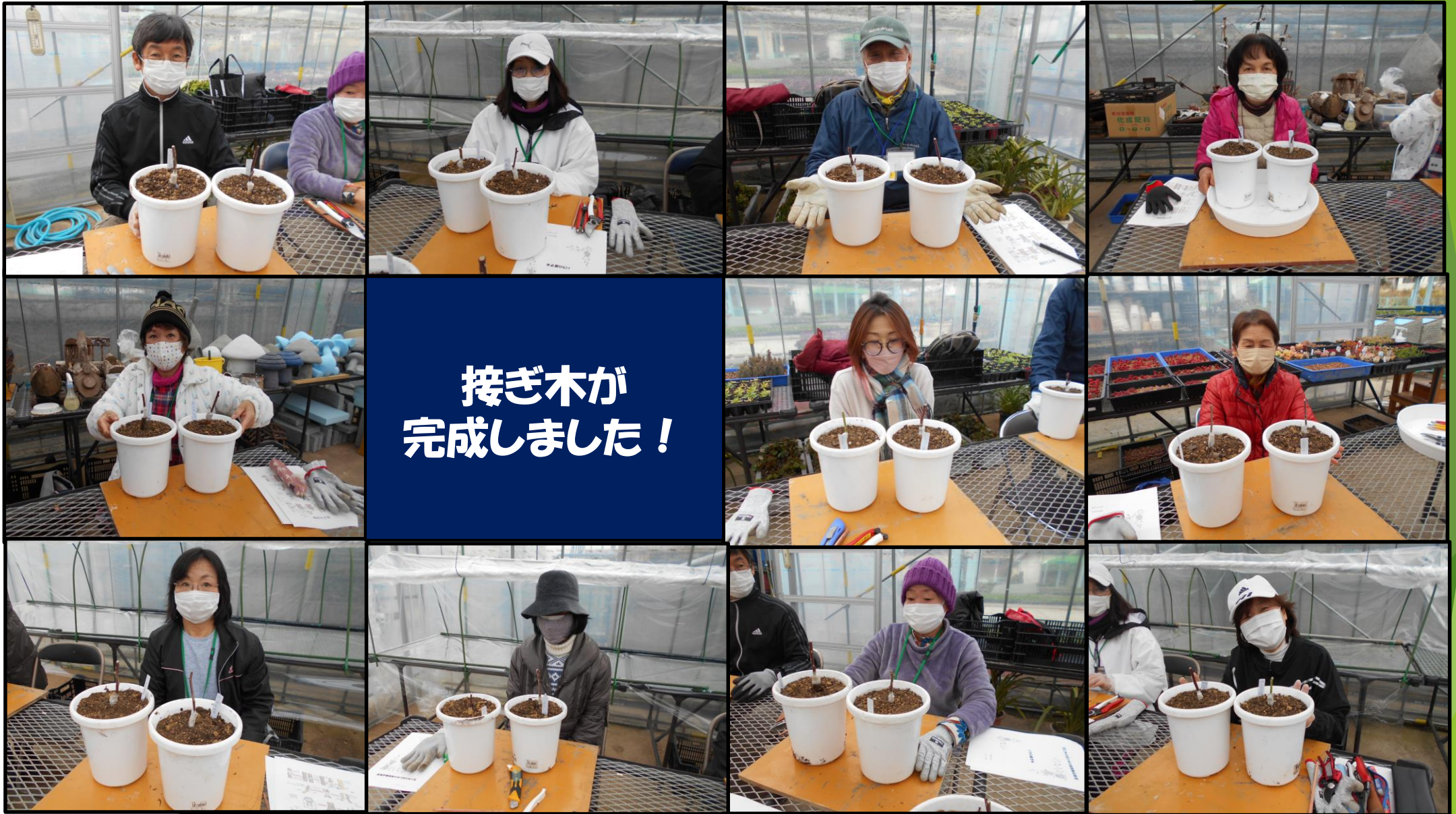




接ぎロウに
さっと浸けます！

鉢に植え
付けます！





水をたっぷり与えて、2ヶ月位ビニールハウスの中で管理します。